

<p style="text-align: center;"><b>情報セキュリティ概論</b> Survey of Information Security</p>	<p>(教員名) 大西 克実、&lt;中野 秀男&gt;</p>	
<p>都市情報学専攻 探究科目</p>	<p>講義科目</p>	<p>選択</p>
	<p>1 単位</p>	<p>2017 年度・後期</p>
<p><b>I 科目の主題</b> コンピュータやネットワークまたインターネットのセキュリティは、情報システムを構築および運用する上で重要である。セキュリティは個人の問題から国家レベルの問題へと広範囲に広がっており、また技術だけでなく法律やモラルの観点も必要であり、それらが広範囲に扱う。</p>		
<p><b>II 授業の到達目標</b> セキュリティの必要性をまず理解し、その基礎となる暗号理論と認証について学ぶ。続けて最近の話題としてサイバー犯罪や標的型攻撃メールを理解する。さらに個人情報やプライバシー及びそれに関連する法律を覚え、ソーシャルメディアやIoT時代のセキュリティについても理解する。</p>		
<p><b>III 授業内容・授業計画</b> 各回の構成は以下のように予定している。 第1回 ガイダンスと情報社会とセキュリティ 第2回 暗号の歴史、概論、共通鍵暗号 第3回 公開鍵暗号 第4回 認証概論 第5回 パスワード 第6回 標的型攻撃メール 第7回 サイバー犯罪 第8回 情報通信倫理, ハッカー倫理 第9回 個人情報とプライバシー 第10回 セキュリティの法律 第11回 無線のセキュリティ 第12回 ソーシャルメディアのセキュリティ 第13回 IoTのセキュリティ(1) 第14回 IoTのセキュリティ(2) 第15回 まとめ</p>		
<p><b>IV 事前・事後の学習内容</b> 多くの部分はすでに VOD 化されているので、事前の視聴でより深い理解が期待でき、講義では後半で質疑や議論を行うのでさらに各自の習熟のレベルに応じて満足のいける学習になる。</p>		
<p><b>V 評価方法</b> 講義への出席点とレポート点で評価します。各講義での議論に対する積極性も評価に加点される予定です。</p>		
<p><b>VI 受講生へのコメント</b> いろいろな形式でネット上に公開している内容も参照しながらすすめます。</p>		
<p><b>VII 教材</b> 参考書は「情報セキュリティ事典」(共立出版)等であるが梅田サテライトの図書ゾーンにも配架してある。</p>		